



陥落天使

~奪われた天使の力~



フフフ…ついに捕らえたぞ
ツインエンジェル+1!!

この声はっ!!
ブラックトレーダー!?

くやるる

ずる

ギョッ

ぐやるる

パンク
て
ゆるる

ムッ

ギョッ

古くから友達の
四次元男爵（OVA参照）
から借りてきた
対・天の遣い用触手くん
で、キミ達の全てを
奪い去ってやろうっ!



こ、このおっ！
こんなのでツインエンジェルを
止められると思ったら
大間違いだぞっ！！

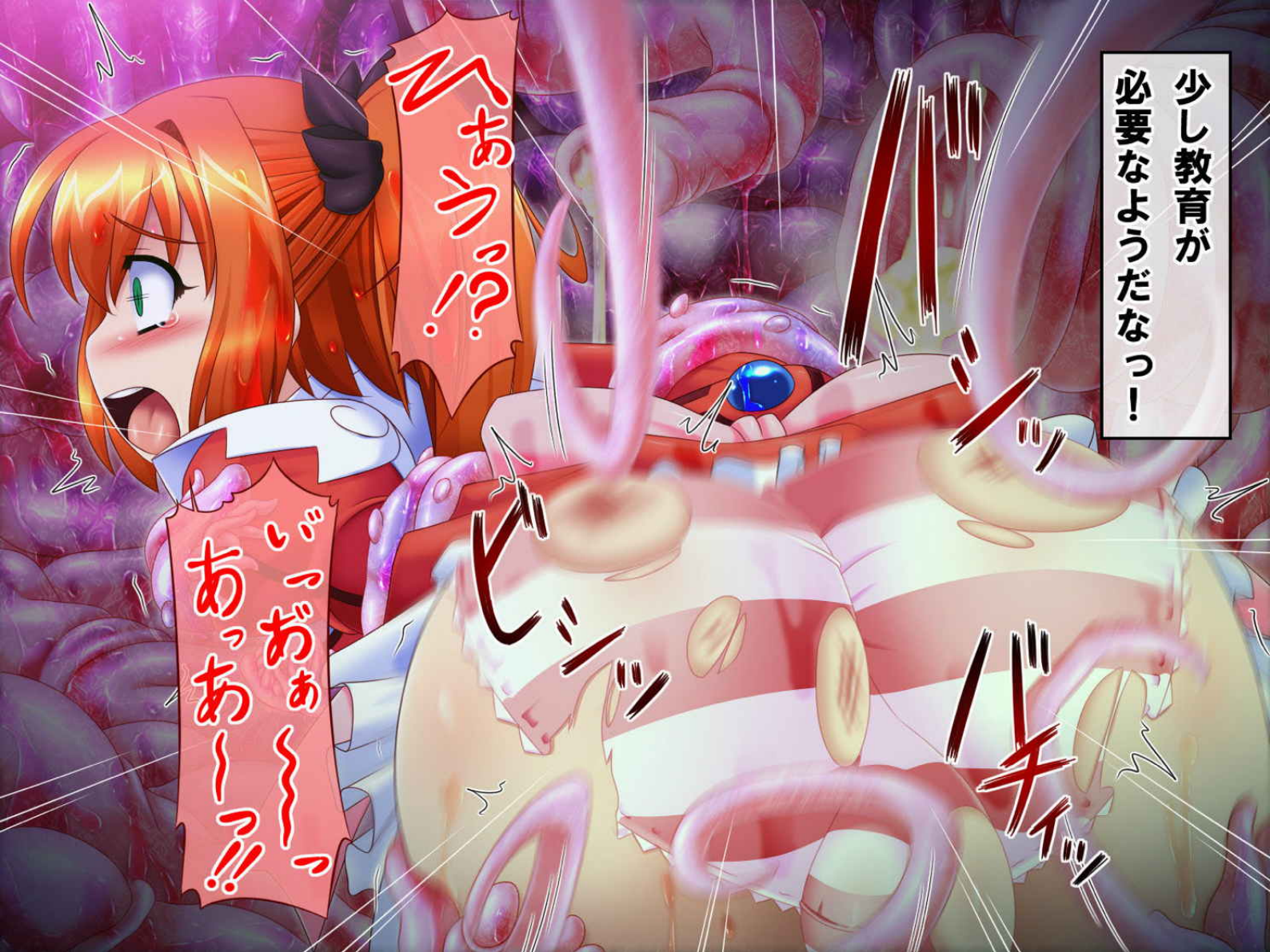
ギチ

ギチ

じゅわん

ふん……
相変わらず威勢だけは
一人前だな





少し教育が
必要なようだなっ!

いっ! ああ〜っ!
あっ! あ〜っ!!

へっ!?

じっ!
いっ!
いっ!
いっ!

ドチッ!

ふっ・・・
この程度はまだまだ
序の口だよエンジェル







ふふふ...効くだろうか？
数滴体に触れるだけで
並みの人間なら簡単に
気をやる精毒は

えほ...!!

あ...!!

リゅん

リ
リ
リ

はい、はい

あ...!!

あ...!!

あ...!!

リ
リ
リ

あ...!!

リ

ふふふ
流石は天の遣い
天使の力とやらで
この程度では容易に
屈せぬか：

と…当然だよ…っ
正義の味方が
この程度…で…





ならば……
これはいかがかな？

ん？
キレた？
！



あんな...トコッ
あんな...トコッ

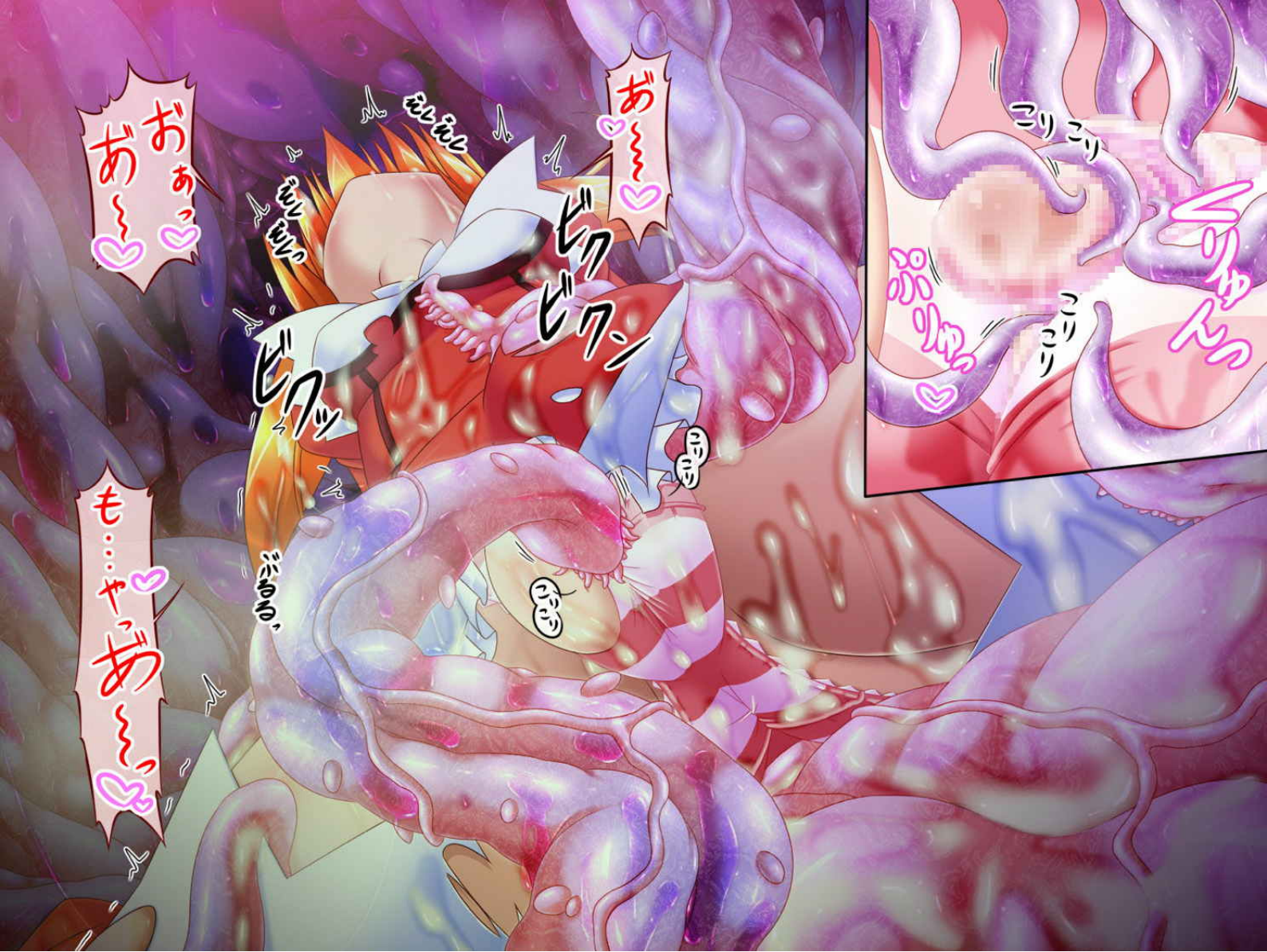
あ...
や...何!!?

ほほう?この反応
どうやら自分で
弄った事も無い様だな



ニヤニヤ♡
ニヤニヤ♡
ニヤニヤ♡

これは面白い…
しばらくの間
淫核のみを集中的に
責め続けてやろう





絶頂に達した様だな：
いくら天使の加護があろうと
この快楽を抑える事は
出来なかったようだな

大分大人しくなったな
正義の味方様も
流石に限界かな？



こ...こ...こ...の...び
つ...つ...つ...の...び
負け...な...



ビグッ
グッ
グッ

ビグッ
グッ

ばんばん
ばんばん
ばんばん

うわ...うわ...うわ...



れろっ
れろっ
れろっ

ゴリッ
ゴリッ

グッ
グッ



ぐっぐっ

ぐっぐっ

ちゃっ

ぐっぐっ

そうか、それは失礼
今度は更にじっくりと
直に責め続けてやろう

あれから二時間
前も後ろも随分すんなり
受け入れる様になっ
たではないか

い
絶：対
負け：な

ん

いき

ほう？さすがは天の遣い
これ程責められても
まだ心が折れていないとは





これはいかがかな?
—— なら





ふふふ、どうだね？
先程以上の量の精毒を
胃や腸や食道や膈
全てに染み渡らせ

完膚なきまでに
性欲に溺れさせ
完全に天使の力を
奪い去ってやろう



どんどん行くぞ？
何度も何度も
新鮮な精毒を注ぎ込み
気が狂う程に
吐き出させてやる

えあっ♡
やだあっ！
もうやだあ♡
ああ♡



ふむ・・・
ついに力が尽き
天使の加護も消え
ただの少女と
成り果てたか



がくがく

がくがく

も...やめな...

はあ

はあ

たすけて...
アナン...



じゅるるる

ドクッ

ひっ

せっかくこれから
更に強力な催淫効果を持つ
エンジェル用触手を
味わわせようと
思っていたのだが

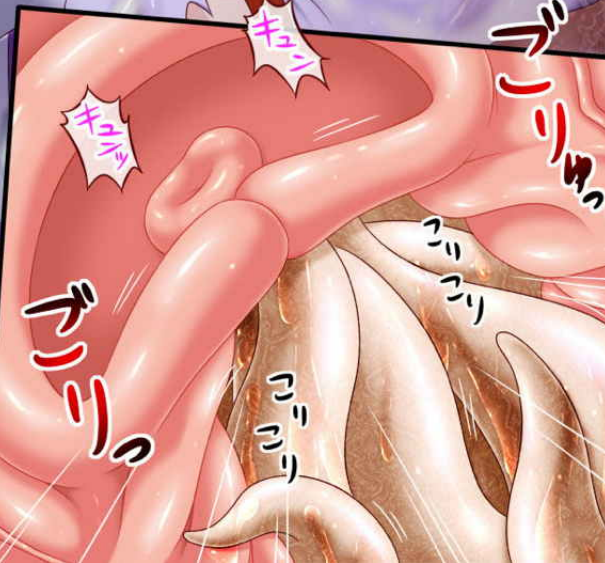
…まあよかろう
ただの小娘であろうと
天の遣いであることは
変わらぬしな

ハハッ！天使の加護が
消えたおかげで
あっさりと子宮まで
辿り着いてしまったな



ははっ！おはっ！
おはっ！おはっ！
おはっ！おはっ！

ひゃん...
ひゃん...
ひゃん...



そろそろどうしたっ
早く何とかしないと
この無防備な子宮一杯に
魔物の特濃精子を
たあっぷりと注ぎ込むぞお？

天使の加護無き今
妊娠は確実だなっ





感じるだろう？
今キミの中で異形の者の
子を宿したのを…

安心したまえ
これから一生ココで
この子達の母体として
飼ってあげよう…



ほほう…
これはこれは
十●歳のクセに
この発育の良さ…



クワッ

やあッ

ぽよん♡

あッ

にらッ

にやッ
んんん



そ…そんな…
いけませんっ!!

ひっ

なんとけしからんっ
オシオキが必要だなっ!

ヒッ

ヒッ

ヒッ

ヒッ

どうれ・・・
普通に責めるのも
面白みも無いし
こういうのは如何かな？



な...あ...あ...
熱っ♡♡♡

ん♡あ♡♡

ぽろぽろ

ぽろぽろ

ぐわんぐわん

キョ♡

ぐわん

ぐわん

ぐわん

ぐわん

ぐわん



フフフ…どうかな？
胸の感度がありえないくらい
上がっただろう…

胸え♡
吸っ♡
あ♡
いけませ♡

あ♡あ♡
いけ♡

え♡

ち♡

ち♡

ち♡

♡

♡

ち♡
♡

胸だけでは寂しかろう
こういうのは如何かな？





奥ま...びん...♡♡
そんた...♡♡

びん
びん
びん

びん♡

きん♡
もん♡

しん
びん

しん
びん

しん
びん
びん





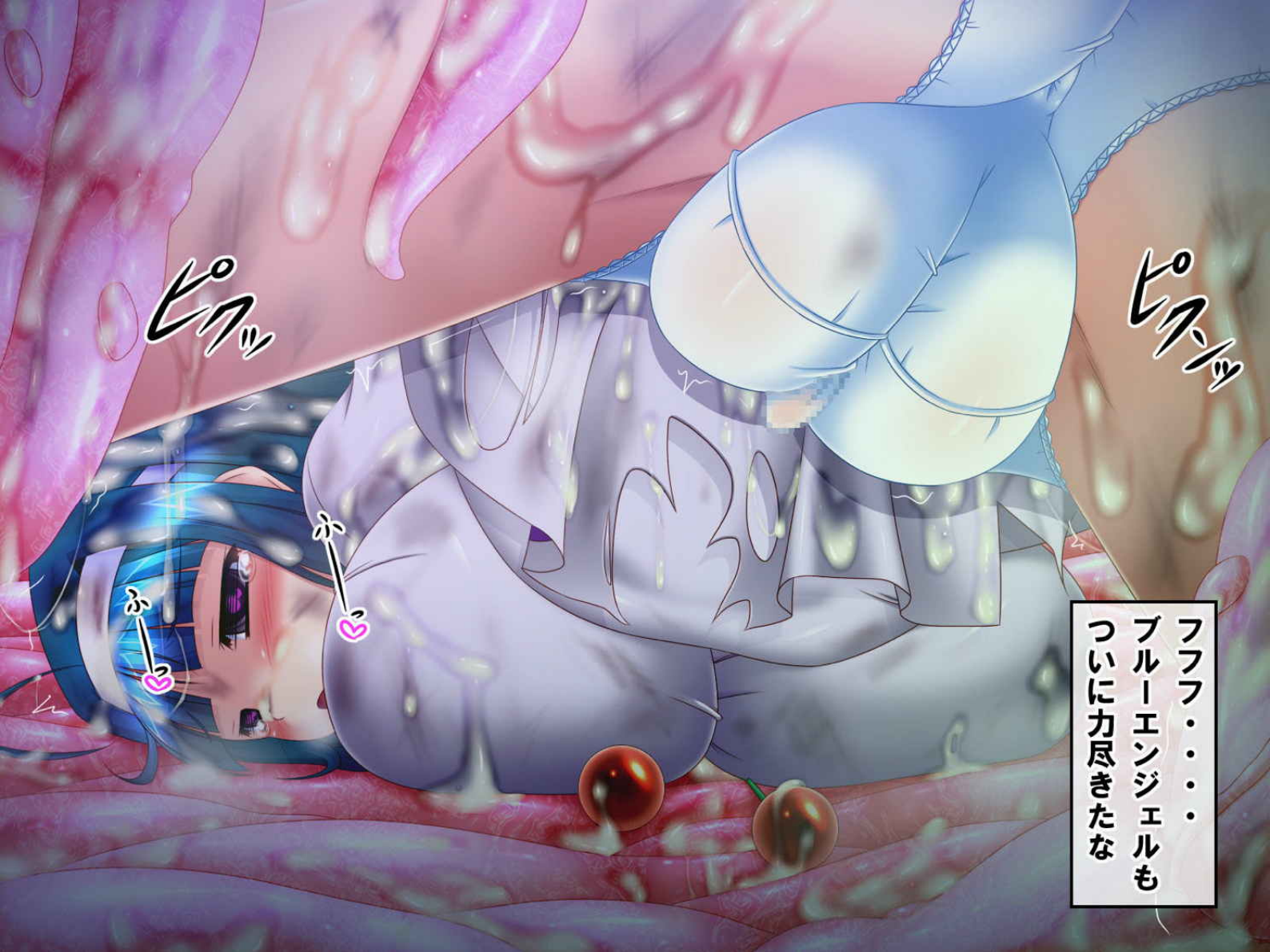
さあて、どうかかな？
徐々に天使の力が
無くなっていくのを
感じるだろうか？

全身に精毒が廻り
息をするだけでも
快楽に包まれるだろう



さあこれで一気に
天使の力を根こそぎ
奪い去ってやろう！





ピンッ

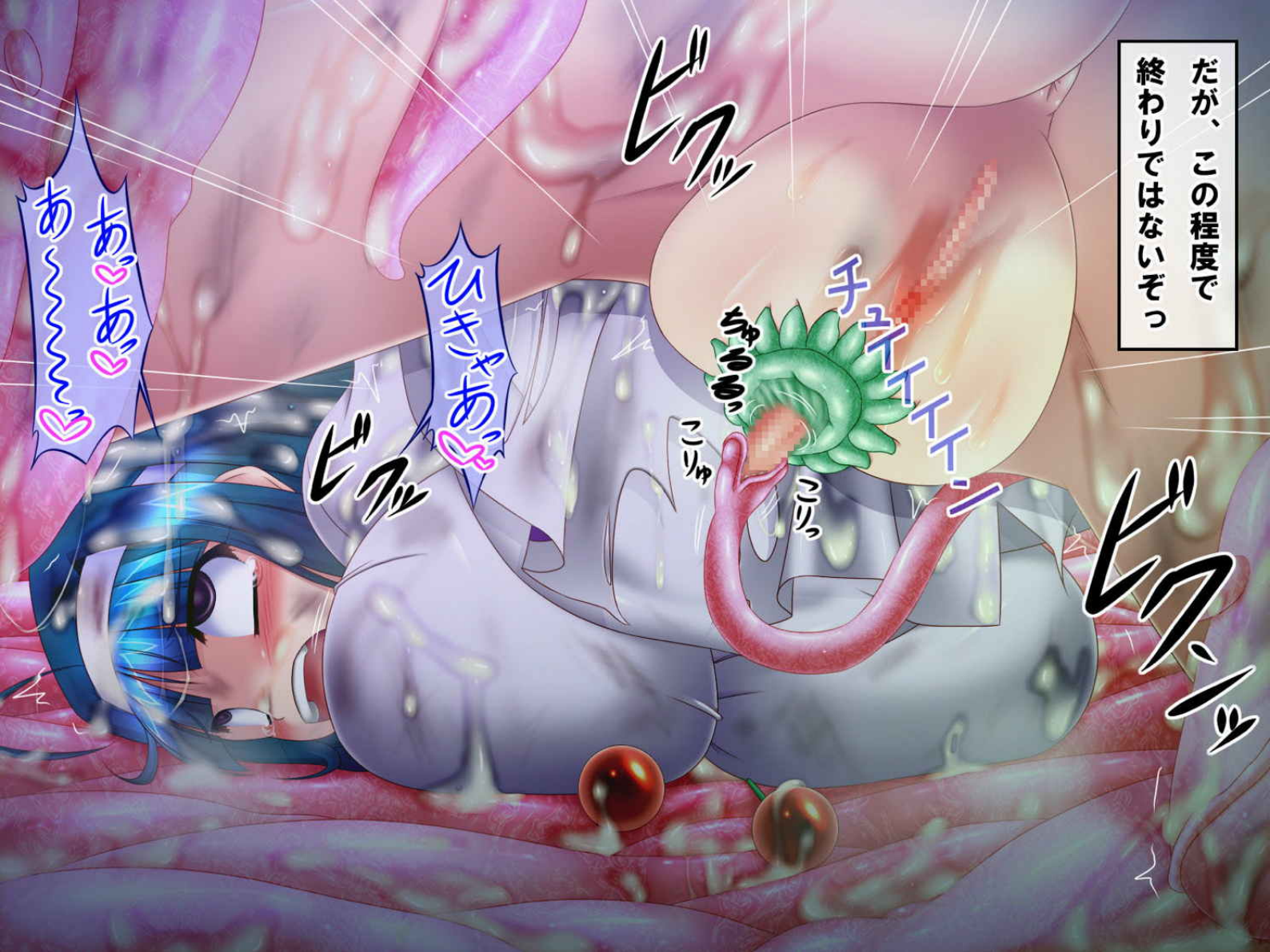
ピンッ

ふ

か

フフフ・・・
ブルーエンジェルも
ついに力尽きたな

だが、この程度で
終わりではないぞっ



ビクッ

チュイイイ

ちゅるちゅる

こりゅ

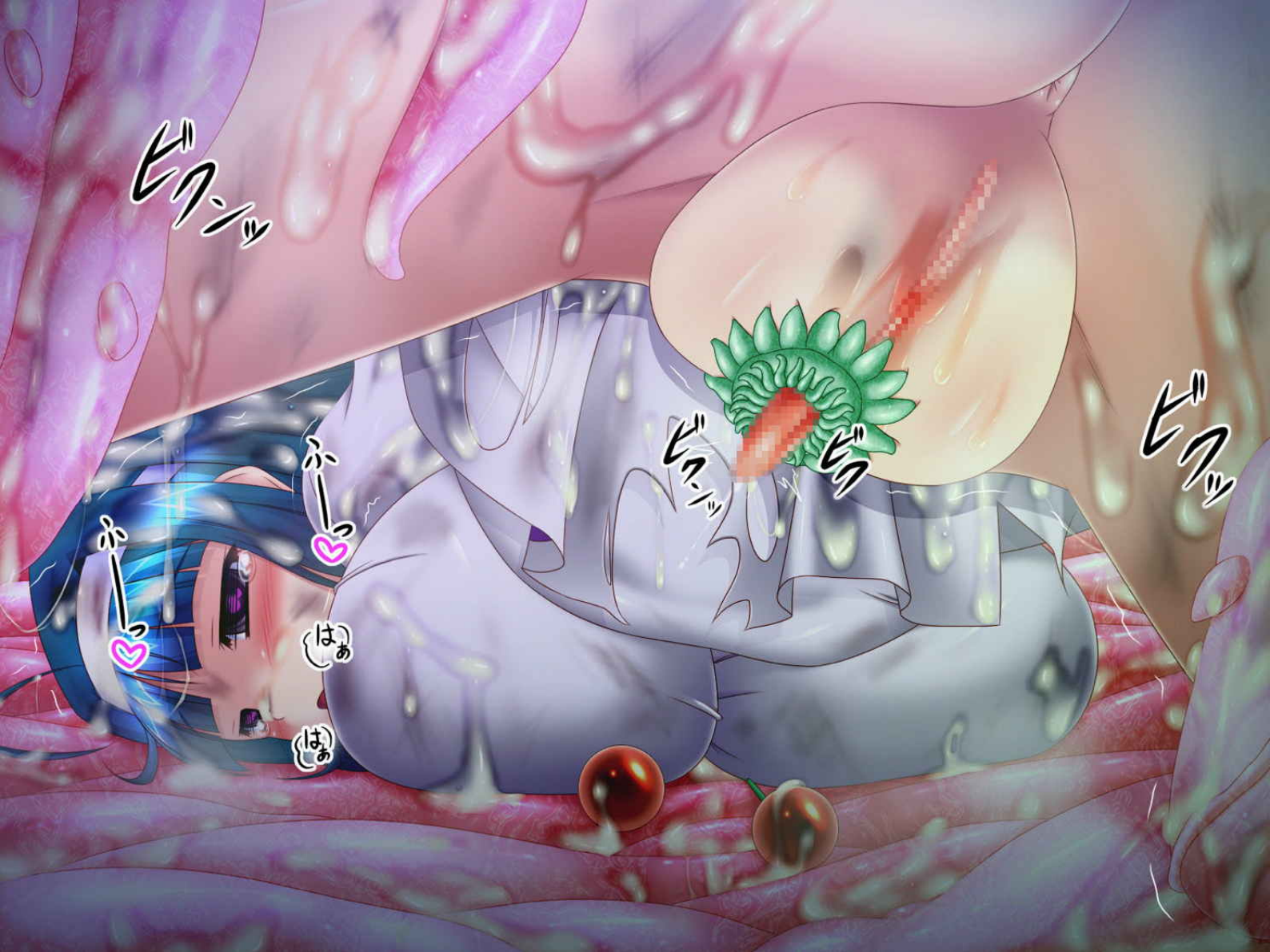
こりゅ

ビクッ

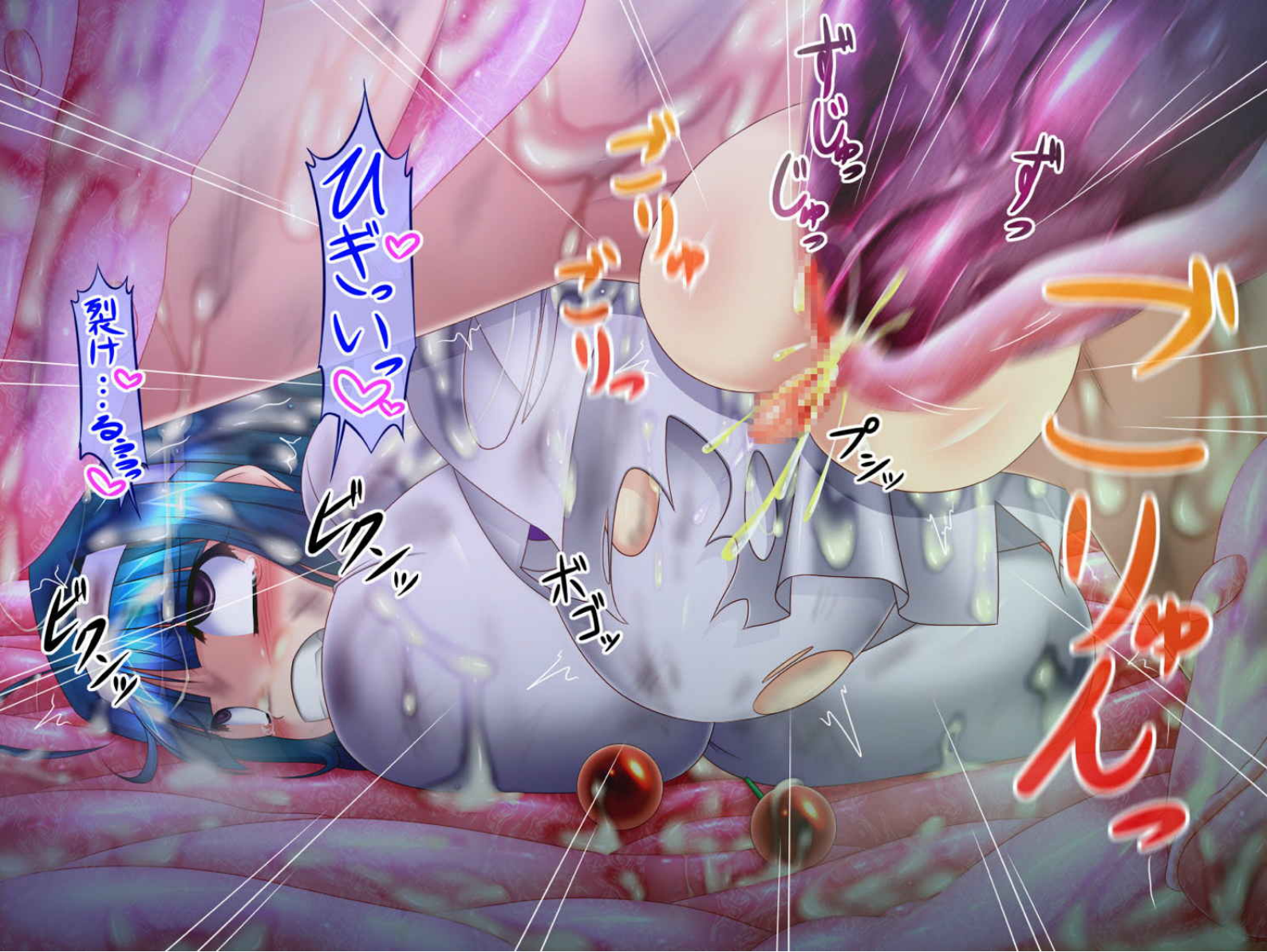
ひきゅあ

あゝあゝあゝ

ビクッ







裂け...♡♡♡

ヒギィ♡♡♡

ゴッ♡

ゴッ♡

ゴッ♡

ゴッ♡

ゴッ♡

ゴッ♡

ゴッ♡



ビクッ

あえ...あえ...
あ〜っ♡♡

ビクッ

あ...は...
あ...♡

ポクッ

グチュ
グチュ
グチュ
グチュ
グチュ
グチュ
グチュ
グチュ
グチュ
グチュ

チクッ

グ
グ
グ
グ
グ
グ
グ
グ
グ
グ

ビクッ

こっこの変態紳士！
さっさと離しなさいよ
このバカアツ！

ギゅっ

ぐり
ぐり

相も変わらず口の悪い娘だ…
少し騒がなきゃならぬようだな

ぐゅっ







ふ...ふんっ!
この...程度っ

私に通用すると思ったの?
笑っちゃうわねっ!

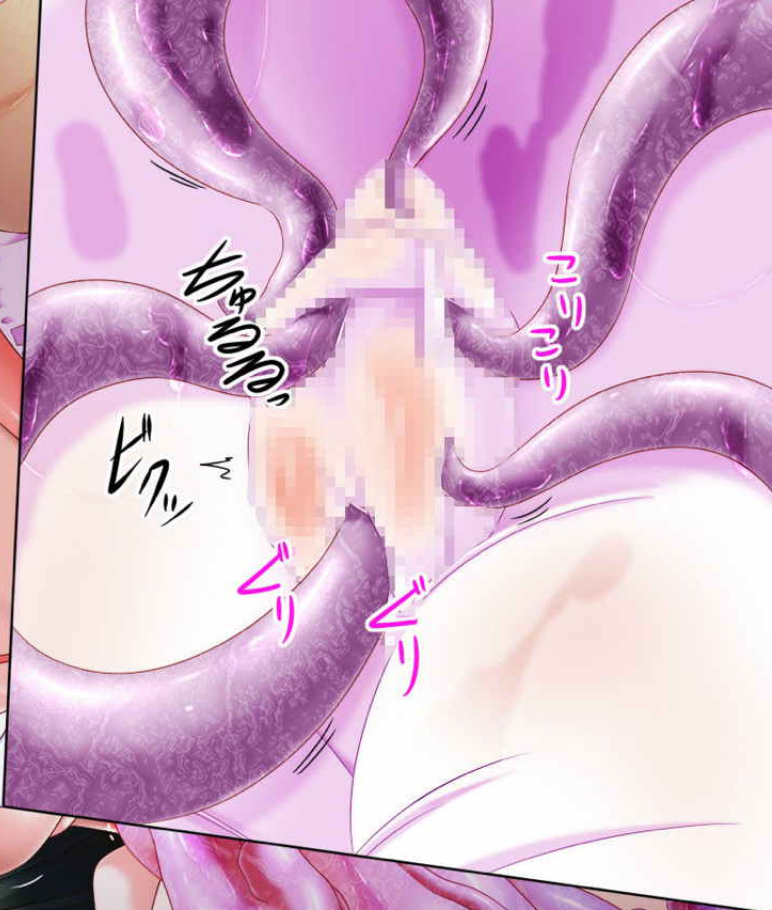
えんっ
えんっ

(は)

はあ

ぶんっ

んっ
んっ
んっ



んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ

少し大人しくなって
頂くでしょうかな

え...?

んんん

ドクッ

じゅん

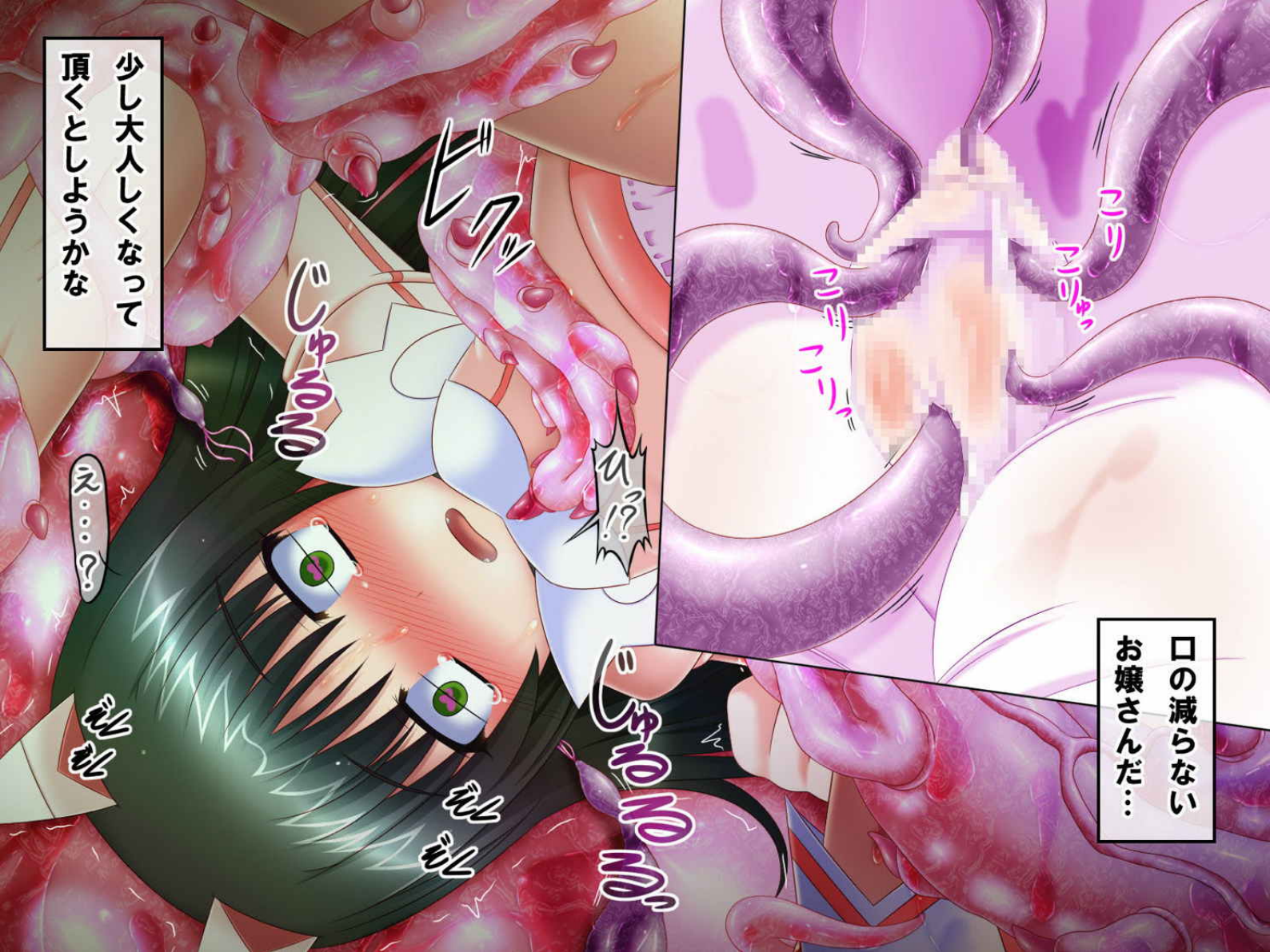
ひっ!

じゅん

こりこり

こりこり

口の減らない
お嬢さんだ...



どんなじゃじゃ馬でも
コレ一発で大人しくなる



あ...?

はひっ

はへっ

どうだ効くだろうか？
脳を直接弄くられる
感覚は.....

凄く効き目だな…
脳を直接犯されただけで
魔物の精を求める様に
なるとはな……





しっかりと舐めておくんだな
その巨根が今からキミの
小さな体を買くのだから…

ふぁー
しゅー
♡

7°
3

7°
5

ん
♡



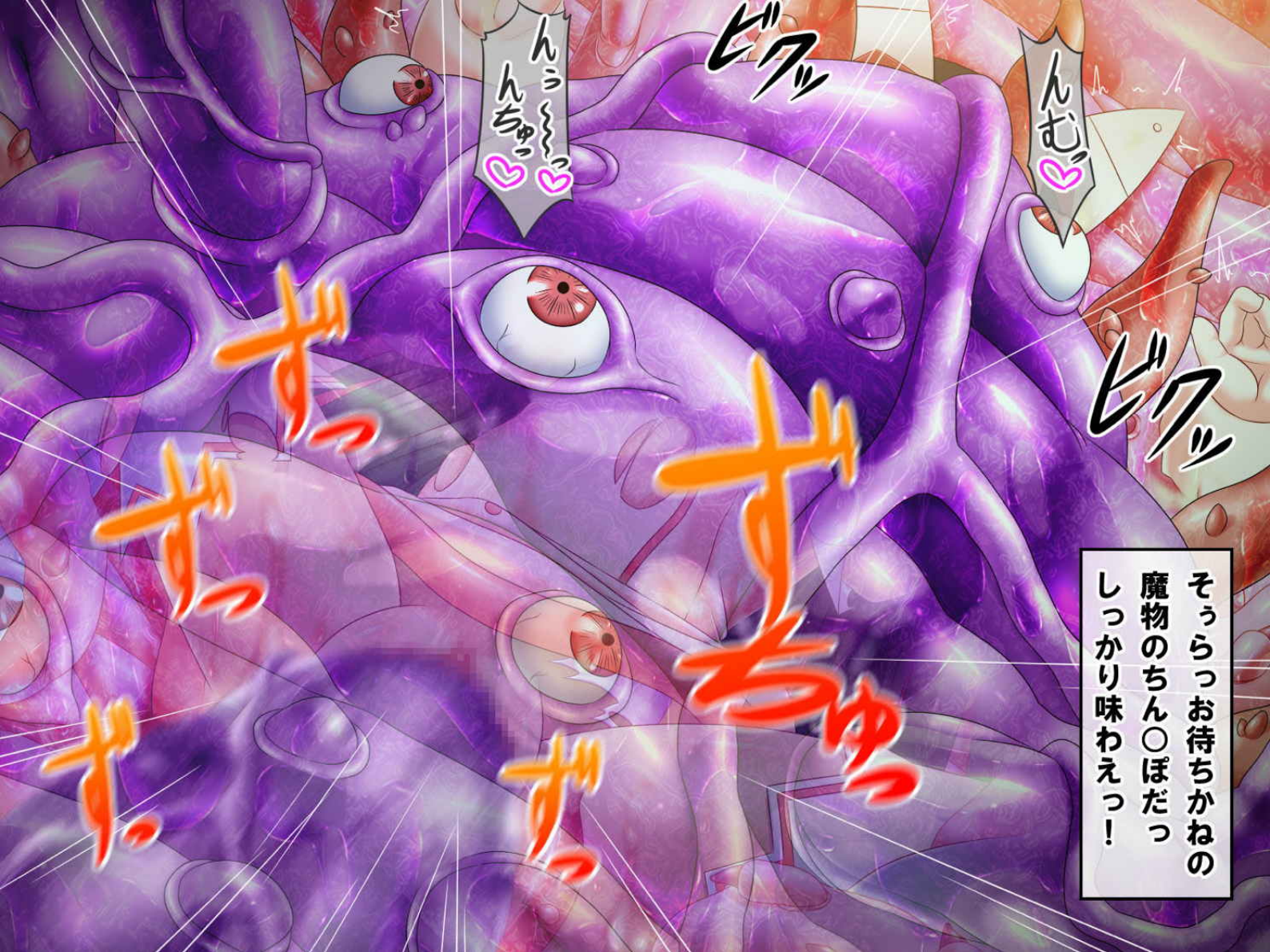


中も外も脳までも
触れるだけで気をやる
精毒で包まれて
最早我慢出来なからう



ここまできたら
もはやタダの盛りのついた
メス猫だな...





そうらっお待ちかねの
魔物のちん○ぼだっ
しっかり味わえっ！





わ…私に何を
したのキョッ!
ムゲンタイマン!

ほほう?
あれ程の洗脳を
自力で解くとは…
少々悔っていたな

ピクッ

キョッ
キョッ

ピクッ

!!!

!!!

だがもう遅い…
力を失った今
抵抗する術は
残されてはいまい



ぬう

ぱあ

や...やめ

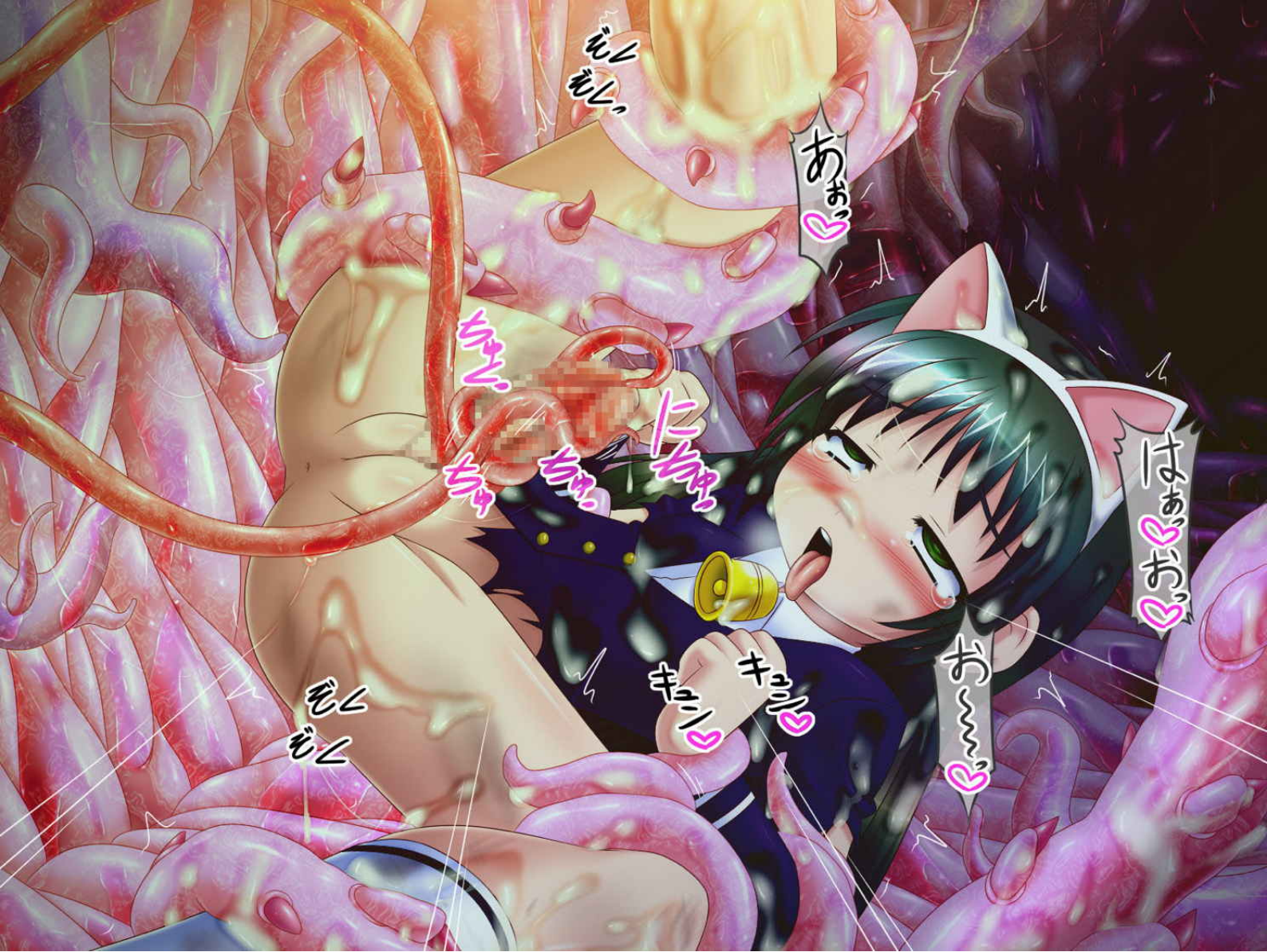
びん

ひい!?

びん

なので先程キミの体に
少し細工をさせて
貰ったよ・・・っ





ふむ、良い感じだな
このまま天使の力を
根こそぎ吐き出させて
やろう・・・

